

学年・組	第2学年 ○組	生徒数	
教科名	社会科	単元名	都市の繁栄と元禄文化
指導者	○○ ○○		
本時の目標	元禄文化の特色を都市の発展と関連付けて説明できる。＜思考・判断＞		

本時の展開

学 習 活 動 と 内 容	時 配 形 態	指 導 上 の 留 意 点 ● 学び合える場の設定の工夫	評 価 (方 法)
1 資料集 p. 86 から都市の様子をつかむ。 ・ 写真から江戸, 大阪, 京都を判断する。 ・ 三都の歴史的背景と特色を確認する。 ・ 都市が栄えた要因を交通網 (資料集中の地図) から考える。	10 分 個別 ↓ 一斉	○ 資料集の空欄を埋めさせる。 ○ 三都とそれぞれの歴史的背景を板書でまとめる。 ○ 交通網の発達などに着目させ、交通の要衝と大都市形成の関連性 (物や人の往来が盛ん) に気付かせる。また、三都以外の地方都市の発達についても触れる。 ○ そのなかで、文化の担い手となっていったのはどのような人々かを考えさせる。→町人による文化	○ 資料から読み取り、判断することができたか。(観察・発表)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>＜学習課題＞ 町人 (商人) を担い手とする元禄期の文化はどのような特色がみられるだろうか。</p> </div>			
2 資料集、教科書、国語の便覧等から元禄文化について調べ、まとめていく。 ・ 井原西鶴の町人の生活を題材にした小説について調べる。 ・ 近松門左衛門の人形浄瑠璃について調べる。 ・ 松尾芭蕉の奥の細道について調べる。	35 分 個別 ↓ 一斉	○ 元禄文化のルーツは上方の町民文化である。その庶民性を各種資料から読み取らせる。 ・ 調べさせる項目をしぼり、他は教師側で補足する。 ・ 風神雷神図屏風と唐獅子図屏風を比較し、コミカルさに気付かせる。 ・ 教師が見返り美人について特色をまとめる。 ○ なぜ上方の文化が江戸にまで普及したのか、交通網の発達と関連づけて考えさせる。 ● 元禄文化についてまとめたことを発表しあい、理解を深め合うようにする。	○ 学習課題にきちんと取り組んでいるか。またノートに学習内容を記録できているか。(観察)
3 本時のまとめ 元禄文化の特色について確認する	5 分 一斉	○ 本時の内容を振り返り、まとめる。	

教師が、風神雷神図屏風と唐獅子図屏風を比較し、コミカルさに気付かせる。

教師が見返り美人について特色をまとめる

生徒に3つくらい調べさせる。

1 ●●●

2 ●●●

3 ●●●

この列は1 - 2 - 3の順で。 この列は2 - 3 - 1 この列は3 - 1 - 2